

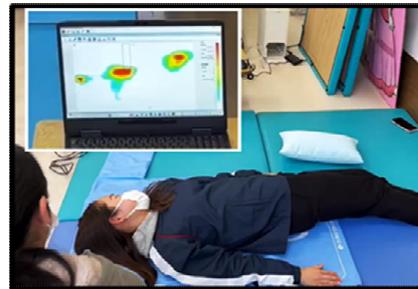
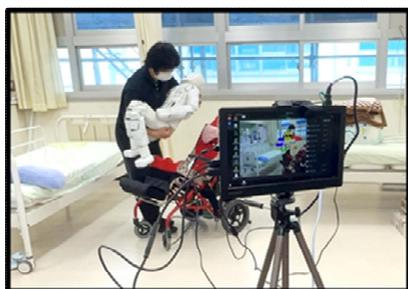
本校はパナソニック教育財団の研究助成を受け、3年間にわたり実践研究に取り組んでまいりました。その3年間の研究報告を行います。

報告内容としては次の2つです。

その① 安楽な「抱きかかえ」介助動作の探究 ～動作解析装置を用いた介助動作分析～
【概要】動作解析装置を活用し、ベテラン教諭と初学教諭による『抱きかかえ』動作を比較・分析した。その結果を基に、より安楽で効率的な介助動作を導き出すことが可能となった。

その② ポジショニングピロー（体圧分散等を目的とした医療・介護用のクッション）を用いた良姿勢の創造 ～体圧分散装置を用いた姿勢評価～
【概要】体圧分散測定器を使用して、児童生徒の姿勢を客観的に評価した。「こちよい姿勢」作りを目標に、体圧測定データを基にポジショニングピローを活用して、適切な姿勢の構築に成功した。

実際に①②の機器を使用したアプローチ方法の体験も行う予定です。ぜひ、取材にお越しく下さい。



1 日時 令和8年3月27日（金） 14:00～15:30

2 場所 広島県立福山特別支援学校 体育館
 （広島県福山市津之郷町津野郷280-3）

3 内容

13:30～	受付開始
14:00～14:10	発表会開始、校長挨拶
14:10～14:25	取組内容発表①「1・2年目の取組について」
14:25～14:30	質疑応答①
14:30～14:45	取組内容発表②「3年目の取組について」
14:45～14:50	質疑応答②
14:50～15:20	体験
15:20～15:30	部主事挨拶

4 参加者 本校職員64名、外部参加者（オンライン参加者含めて）20名程度

3年間の実践研究(パナソニック教育財団研究助成)の報告会 in 福山特支

【報告内容】

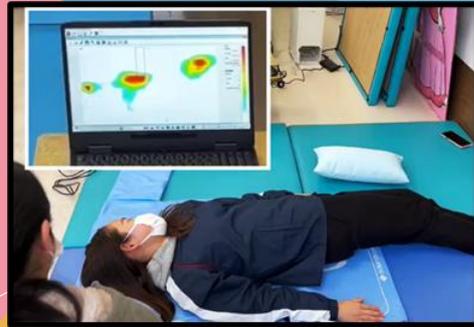
- その① 安楽な「抱きかかえ」介助動作の探究 ～動作解析装置を用いた介助動作分析～
その② ポジショニングピローを用いた良姿勢の創造 ～体圧分散装置を用いた姿勢評価～
(実際に①②の機器を使用したアプローチ方法の体験を行う予定です。)

【研修主題】(参考)

【1年目】肢体不自由のある児童生徒に対する効果的な介助及び指導支援方法に関する教員の技術の短期習得を目指して ～教員の専門性向上に向けた専門家と初任者の動作解析比較を基にした研修プログラムの開発～

【2年目】肢体不自由のある児童生徒に対する効果的な介助及び指導支援方法に関する教員の技術の短期習得を目指して ～現場におけるリアルタイム動作解析を基にした研修プログラムの開発～

【3年目】肢体不自由のある児童生徒に対する効果的な介助及び指導支援方法に関する教員の技術の短期習得を目指して ～抱きかかえ介助後の姿勢に着目して～



【日時】 令和8年3月27日(金) 14:00～15:30

【場所】 広島県立福山特別支援学校 体育館(※現地参加の場合)

【参加申込】 Google フォームのリンクもしくは二次元コードより申込みください。参加方法については、現地参加とzoom参加が選べます。

[「https://forms.gle/nIoLvPRFPMoznS3T8」](https://forms.gle/nIoLvPRFPMoznS3T8)



※研究内容については、パナソニック教育財団のHPにあります。上記の【研究主題】のリンクやこちらの二次元コードより御確認ください。なお、今年度の研究については、まだ掲載されていないので、お知りおきください。

